

科目名	英語講読Ⅲ(看護専門英語) English Reading III		担当教員 (研究室番号)	ドライデン いづみ (502)		教員への連絡方法 (メールアドレス)																	
履修年次	2年次 前期	科目区分	教養・基礎科目		選択区分	選択	単位数 (時間)	1(30)	授業形態	演習	科目等 履修生 オーフンクラス												
科目目的	看護、医療に関する基本的語彙を習得し、それらを使いこなす能力を養う。看護学専門英語に関する物語（会話のやり取り）や論文の概要を把握する。																						
デイアロマ・ ボリュー (DP)	主要なDP 関連する DP	C 多様な考え方や文化的背景を持つ人々の特徴に応じて、自らの看護活動の必要性や方法を説明するためのコミュニケーション能力を有している。（技能・表現）  A 人々の生命・尊厳・権利を尊重し、看護専門職者としての倫理観に基づいて行動することができる。（姿勢・態度）  B 人々の生活に根ざした看護を実践するための幅広い教養と専門的知識を有している。（知識・理解）																					
到達目標	1. 英文記事や英語視聴覚教材の内容理解とともに、英語力を身に付け、多言語多文化共生社会において自らの考え方やイメージを英語で説明することができる。 2. 看護の英語用語（看護師や医療従事者が使用する言葉・フレーズ）と日常で使用する英語用語（言葉・フレーズ）とともにグループ・ディスカッションをすることができる。 3. 各英文記事や英語視聴覚教材の内容に言及して例を挙げて自らの意見を英語で述べることができ、各内容を論理的に考察することができる。																						
成績評価方法 (基準)	毎回の授業課題提出（90%）レポート課題（10%） ※レポート課題については、ループリックを用いて評価する。																						
再試験の有無と 基準等	・無：各回の授業課題、およびレポート課題によって評価するため、再試は不可能。																						
教科書	各回の授業で資料及びワークシートを配布する（紙媒体もしくはPDF）。																						
参考書等	授業中に適宜紹介する。																						
学生の主体性を伸ばすための教育方法と 学生への期待	看護英語の力（聞く・読む・話す・書く力）や英文読解のための看護専門用語を習得しながら、多言語多文化共生社会において看護師・医療従事者の在るべき姿・医療の在るべき形・問題点を英文記事や英語視聴覚教材の内容とともに考察する。また、チーム基盤型学習（TBL: Team Based Learning）やSNA（ソーシャル・ネットワーキング・アプローチ）を取り入れ授業を進めるので、チームのメンバーとして責任を持って積極的に自らの意見を発言し、グループ・ディスカッションや毎回の課題に取り組むこと。																						
備考	英文の読解力向上のため、多読（特に英語論文）を推奨する。課外学習として、図書館や担当教員研究室に設置の英語書籍（レベル別も有）、もしくは授業で紹介するウェブサイトやデータベースに掲載の英語書籍・論文・記事を読み、英語で感想文を記述・提出すると、エキストラ・ポイントとして成績評価に加算する（論文数・冊数制限無し）。詳細は1回目授業にて説明する。何回かの授業でネイティブの学外協力者の話を聞く場合がある。																						
回	学習項目			学習内容				主担当 教員	授業 方法														
1回	イントロダクション			授業の進め方、教科書、出欠席の扱い、成績評価に関する説明をする。チーム（グループ）を決め、チーム・ワーク（グループ・ディスカッション）の方法を説明する。「備考」欄に記載した課外学習についても説明する。配布資料の説明及び視聴覚教材の紹介をする。				ドライデン	講義 演習														
2回	英文記事・英語視聴覚教材（1）			英文記事1を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。				ドライデン	講義 演習														
3回	英文記事・英語視聴覚教材（2）			英文記事2を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。				ドライデン	講義 演習														
4回	英文記事・英語視聴覚教材（3）			英文記事3を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。。				ドライデン	講義 演習														
5回	英文記事・英語視聴覚教材（4）			英文記事4を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。				ドライデン	講義 演習														
6回	英文記事・英語視聴覚教材（5）			英文記事5を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。				ドライデン	講義 演習														
7回	英文記事・英語視聴覚教材（6）			英文記事6を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。				ドライデン	講義 演習														

8回	英文記事・英語視聴覚教材（7）	英文記事7を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。	ドライデン	講義演習
9回	英文記事・英語視聴覚教材（8）	英文記事8を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。	ドライデン	講義演習
10回	英文記事・英語視聴覚教材（9）	英文記事9を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。	ドライデン	講義演習
11回	英文記事・英語視聴覚教材（10）	英文記事10を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。	ドライデン	講義演習
12回	英文記事・英語視聴覚教材（11）	英文記事11を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。	ドライデン	講義演習
13回	英文記事・英語視聴覚教材（12）	英文記事12を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。	ドライデン	講義演習
14回	英文記事・英語視聴覚教材（13）	英文記事13を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。	ドライデン	講義演習
15回	英文記事・英語視聴覚教材（14）	英文記事14を読み、国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩について考察する。関連した教材を視聴し、自らの意見を述べ、チーム・メンバーとディスカッションして学んだ内容をワークシートに記述する。レポート課題の説明をする。	ドライデン	講義演習

## 学習課題

1回目事前課題：国際社会において看護師・医療従事者の役割や医療の進歩についてについてその時点で知っていることをメモしておく。

1回目事後課題：配布資料に目を通し、授業内容の確認をしておく。

2～15回目事前課題：前週の授業で学んだ内容を思い出しながら配布資料にメモをしてまとめておく。

2～15回目事後課題：配布資料から学んだことやチーム・メンバーとグループでディスカッションした内容を思い出し、自らの意見や考えをまとめておく。尚、15回目及びレポート課題（配点100点）は、Teamsの「課題」に設定された期日までに提出する。

## 実務経験を活かした教育の取組